

# 熊本県感染症情報 (5月10日～5月16日)

KKT 熊本県民テレビ 医療サイト事務局

## ◆◆◆ 感染性胃腸炎、水痘、ヘルパンギーナの報告が多い ◆◆◆

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	2	2	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	0	0	ヘルパンギーナ	52	26
咽頭結膜熱	10	7	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	41	45
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	39	18	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	397	308	流行性角結膜炎 (はやり目)	16	10
水痘	147	115	細菌性髄膜炎	1	0
手足口病	39	39	無菌性髄膜炎	0	0
伝染性紅斑 (りんご病)	7	9	マイコプラズマ肺炎	0	1
突発性発しん	28	24	クラミジア肺炎	0	0

●感染性胃腸炎は、報告数 397 件(前週報告数 308 件)と再び増加。  
地区別では、人吉、宇城、八代に多く報告がみられる。  
年齢別では、1歳の 78 件を最多に幅広い年齢層から報告されている。

●水痘は、報告数 147 件(前週報告数 115 件)と増加。  
地区別では、山鹿、人吉、菊池に多く報告がみられる。  
年齢別では、1歳の 38 件を最多に 7 歳以下の年齢層から多く報告されている。

●ヘルパンギーナは、報告数 52 件(前週報告数 26 件)と増加。  
地区別では、天草、人吉、宇城に報告が多くみられる。  
年齢別では、1歳の 13 件を最多に、主に 7 歳以下からの報告である。

【水痘(水ぼうそう)】	今週の報告数は 147 件で、先週に比べ増加しています。年齢別では、1歳：38 件、3歳：32 件、2歳：29 件など、主に 7 歳以下の年齢層が中心ですが、それより上の年齢にも報告が見られます。免疫を持たない人にとってはたいへん感染力が強い疾患です。普段から皮膚や手を清潔にすることや、子どもが皮膚をかきむしらないように注意する必要があります。
【ヘルパンギーナ】	ヘルパンギーナは手足口病と並んで夏季を中心に乳幼児の間で流行する感染症の代表です。症状は、2～4 日の潜伏期の後、突然の発熱に続き、のどに小さな水疱が出現します。発熱は 2～4 日間程度で下がる場合がほとんどです。発熱時に熱性けいれんを伴うことがあります。また、のどの水疱の痛みのために、食事や哺乳ができなくなることがあり脱水症状などを起こすことがあります。まれに無菌性髄膜炎の合併症を起こすことがありますので、頭痛や嘔吐などの症状がみられる場合は注意が必要です。報告は 4 歳以下が中心ですが、特に 1 歳代がもっとも多くなっています。予防のために、流行期にはうがい、手洗いをしっかり行うことが大切です。

## ◆◆◆ 年齢別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点) ◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5月	6～11 カ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳 以上
インフルエンザ	2				1											1					
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上						
RSウイルス感染症	0																				
咽頭結膜熱	10		1	6	1	2															
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39			1	2	5	8	8	4	1	3	1	3								3
感染性胃腸炎	397	4	40	78	52	44	34	16	21	17	8	15	40	3	25						
水痘	147	7	10	38	29	32	12	6	7	1			4	1							
手足口病	39		1	14	11	2	4	4	1			1	1								
伝染性紅斑	7			2	1	1		2			1										
突発性発しん	28		14	14																	
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	52	1	6	13	9	10	5	4	2	1				1							
流行性耳下腺炎	41	1		3	3	8	9	4	4	2	1	3	2		1						
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	16					1	1						1		1	2	1	3	2	4	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	1		1																		
無菌性髄膜炎	0																				
マイコプラズマ肺炎	0																				
クラミジア肺炎	0																				